

2022年7月23日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
相模原南児童ホーム
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの
新型コロナウイルス感染者(児童・職員)の発生について
(13の4)

7月23日(土)、相模原南児童ホームの職員3名(以下、「職員A」、「職員B」、「職員C」と言います。)と児童1名が新型コロナウイルスに感染していることが、あらたに確認されました。

職員Aについては、職員A本人に先行して同居者が21日(木)朝に発熱、22日(金)に感染が判明し、これを受けて実施した職員AのPCR検査の結果が、本23日(土)に陽性と判明したものです。

職員Bは、21日(木)朝に発熱、22日(金)にPCR検査(検体採取)を行ない、本23日(土)に陽性と判明したものです。

職員Aと職員Bとは、20日(水)まで同じ部署で勤務していたことから、《職員Aの同居者》→《職員A》→《職員B》の経路で、無症状の状態に感染が伝播したものと推定されます。

したがって、職員A及び職員Bの感染は、昨22日(金)までにご報告した、児童の学校又は幼稚園経由の感染とは異なる経路によるものと推定されます。

また、職員C及び児童1名については、昨日22日(金)までにご報告した学校経由で感染した児童の接触者として昨22日(金)にPCR検査を行なった12名(職員5名、児童7名)の中から陽性が確認されたものです。

相模原南児童ホームでは、所轄の保健所に逐次に報告し、そのご支援を受けつつ、感染拡大防止に全力で取り組んでいます。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くして参りますので、ご理解、ご協力をお願いします。